

さいたまマック17周年感謝の集い ～ 人間らしく生きる ～

日 時:2018年5月27日(日) 9:30～15:00

会 場:さいたま市産業文化センター

いつの頃か、思い通りに生きていくことができなくなっていた。

生きることの孤独に苛まれ、私みたいな人間が生きていてもよいのか？と、人としての根源的な苦悩に覆われていた。肉体的には生きていても社会的には死に瀕し、スピリチュアリティ(人間性:自分を大切にし、将来の希望が描ける・他人に対して思いやる心・他人を信頼し誠実に向き合える心)は崩れ、人間らしく生きることができなくなっていた。生きることのすべてがアルコールを中心に回っていた。

このような生き方をしていたアルコール依存症者が、生き方の方向性を変え、どのように回復の道を歩み、人間らしい生き方ができるようになっていったのか・・・マックプログラムを修了し、回復への道を歩み続ける回復者本人がその過程を語ります。

アルコール依存症回復支援施設である『地域活動支援センター・さいたまマック』が地域社会に送る回復への希望のメッセージ！

『回復』、それは飲まないだけではなく、生き方を変え人間性を育むこと。

<相談を望まれる方へ>

アルコール問題で悩み苦しんでいる本人や家族の相談をお受けしますので、必要な方は受付までお越し下さい。

主催 NPO法人さいたまマック
さいたま市見沼区東新井 710-33 鎌倉ハイツ 1 階
☎ 048-685-7733

プログラム

かつてどのような状況で、何が起こっていたのか？
どのようにして回復への機会に出会い、
人間らしく生きられると感じることができたのか？
そして、マックプログラムに触れて、
今、どのように「平安・いのち・希望」を享受しているのか。

| | |
|-------------|-------------------------|
| 09:30 | 開場 |
| 09:45~09:55 | 開会挨拶（NPO 法人さいたまマック代表理事） |
| 10:00~11:00 | マックプログラム修了者の話 |
| 11:00~12:00 | 雷門メンタルクリニック院長 伊波 真理雄氏 |
| 12:00~13:00 | 休憩（昼食は各自ご用意下さい） |
| 13:00~13:10 | お知らせ（さいたまマック後援会） |
| 13:10~13:30 | 回復への歌声：合唱（さいたまマック合唱団） |
| 13:30~14:10 | マックプログラム修了者の話 |
| 14:10~14:25 | 休憩 |
| 14:25~14:55 | 一言メッセージ |
| 14:55~15:00 | 閉会挨拶（実行委員会委員長） |

<通所者が残した言葉から>

マックに来て、
皆から人として信じられ、
自分の責任を自覚する。
そして、
無条件で信じてくれたことに感謝。



※プログラムは変更になる場合があります。